



輸入販売元：株式会社中塚小児車工業所

〒670-0043 兵庫県姫路市小姓町 92

お問い合わせ TEL：079-298-2279 FAX：079-292-6026

受付時間：10:00～12:00 13:00～16:00

(祝祭日を除く月～金曜日)

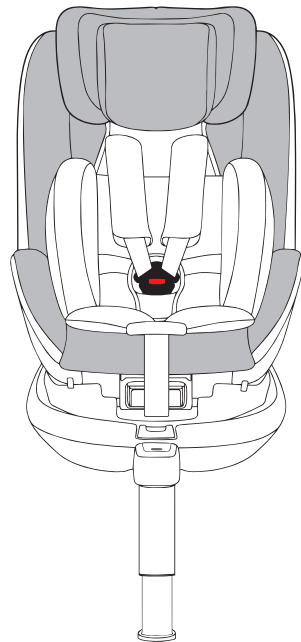


# Curu Pit

クルピット  
ロングユース

UN R129/03 適合

身長：40 cm～105 cm



# もくじ

お子さまの安全のため、ご使用になる前に  
必ずこの取扱説明書をお読みいただき、  
十分ご理解の上、ご使用ください。

注意：体重 9 kg - 36 kg でのご利用方法は別冊の  
UNR44/04 適合の取扱説明書をご参照ください。  
この取扱説明書は身長 40 cm - 105 cm の使用方法を記載しております。

これらの事項が守られなかった場合、お子さまの安全が保持できず、  
危険にさらされるおそれがございます。

本書は肩ベルト収納 BOX のカバーに収納してください。

1. ご使用いただく前に	3	6. ISOFIX の取付方法	19
2. 各部の名称	4	6-1 進行方向後向きでの取付方法	19
3. 製品情報	5	6-2 進行方向前向きでの取付方法	20
4. 使用上の注意	5	7. お手入れのしかた	20
5. チャイルドシートの使用方法	7	8. 日常の点検	21
5-1 取付可能な位置	7	9. 本体サイズ	21
5-2 バックルの取付けのしかた	8	10. 保証書	22
5-3 ヘッドレストの高さ調節のしかた	8		
5-4 肩ベルトと腰ベルトの長さ調節のしかた	10		
5-5 シート本体の回転方法	11		
5-6 サイドプロテクターの使用方法	12		
5-7 リクライニングの角度調節のしかた	13		
5-8 肩ベルトと肩ベルト収納 BOX 内の取外しのしかた	15		
5-9 新生児パッドの取外しについて	17		
5-10 シートカバーの取外し・つけかた	17		
5-11 サポートレッグの長さ調節のしかた	18		

# ご使用いただく前に

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、正しくご使用ください。

チャイルドシートは、交通事故の場合に、お子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。また、チャイルドシートを使用するときは必ず保護者の方が同乗してください。

## ●表示について

本書では、安全に正しくご使用いただくため、重要な事項を『危険』、『警告』、『注意』の表示にて説明しています。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分しております。大変重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示	表示の内容
<b>危険</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
<b>警告</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
<b>注意</b>	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が起こる可能性が想定されます。

フロントエアバッグ装備の座席ではチャイルドシートを使用しないでください。

衝撃時のエアバッグの作動により大きな衝撃を受け大変危険です。

**△ 危険**：お子さまの月齢が15ヶ月かつ身長76cmを超えるまでは、前向きで使用しないでください。

**△ 注意**：本製品はi-Size 幼児拘束装置です。(身長40cm - 105cm)

UNR129/03において認可されたユニバーサルISOFIXチャイルドシートです。

ISOFIX型チャイルドシートの取付け認可された座席に取付けることができます。

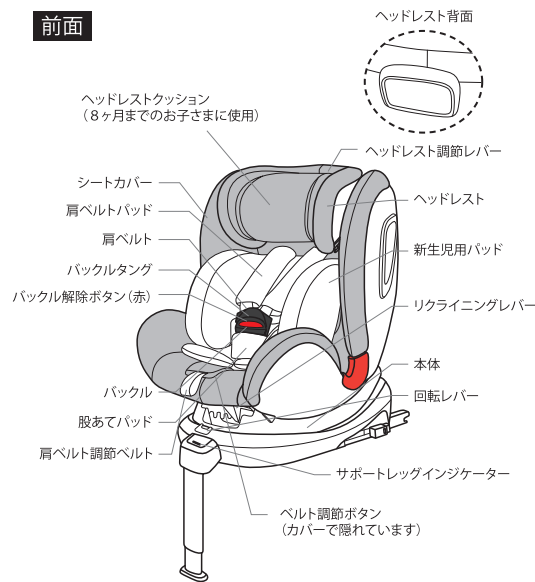
ただし、ISOFIX取付バーを装備した全ての座席に取付けられるものではありません。

車両メーカーが示す位置、車両の取扱説明書をご参照ください。

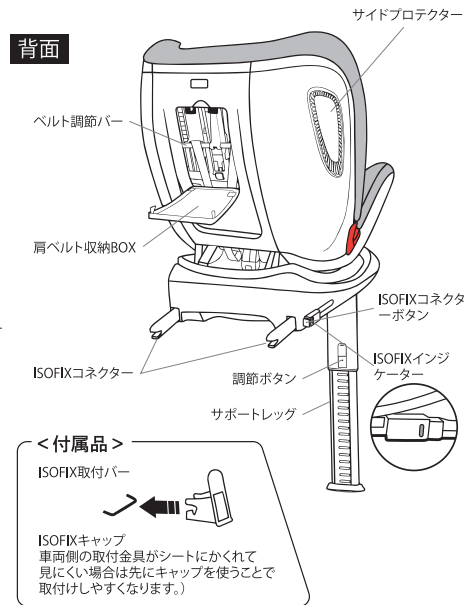
また、本製品についての質問がございましたら、販売元もしくはメーカーにお問い合わせください。

# 各部の名称

## 前面



## 背面



## 製品情報

本製品は 360 度回転する  
子ども拘束チャイルドシートです。

UNR129/03 適合		
身長 (体重)	取付方法	取付方向
40-105cm≤18kg	ISOFIX 固定 + サポートレッグ	進行方向後向き
76-105cm≤18kg	ISOFIX 固定 + サポートレッグ	進行方向前向き

## 使用上の注意

△ **重要**：本製品の取扱説明書及び、車両の取扱説明書をよく読んでご使用ください。チャイルドシートの設置場所や取付方法を怠ると死亡事故を招くおそれがあります。

△ **重要**：低体重で出生された未熟児はチャイルドシートを使用する前に、必ず医師または医療スタッフの指示にしたがってください。

・破損や欠損部分があるチャイルドシートは絶対に使用しないでください。

・損傷やすり切れた肩ベルトや車両側のシートベルトは絶対に使用しないでください。

・メーカーが許可する設置場所以外では絶対に使用しないでください。

・衝突事故や本製品を落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損や変形がなくても絶対に使用しないでください。

・使用履歴の分からない中古のチャイルドシートは絶対に使用しないでください。

・お子さまを乗せた状態で長距離を走る場合は、一時間程度を目安に休憩を取ってください。

・使用前にチャイルドシートの部品に破損などがどうか確認してください。

・車両への取付けはゆるみが無いよう取付けてください。

・お子さまを拘束するためのすべてのベルトは、お子さまの体に密着していることや、ねじれがないことを確認してください。

・本製品の改造や不当な修理は絶対にしないでください。

・必ず本製品の取扱説明書に従ってご使用ください。

・サポートレッグはしっかりと車両の床面に着いていることを確認してください。

・お子さまがチャイルドシートから落下しないように、腰ベルトがしっかり装着されていることを確認してください。

・チャイルドシートを車両のシート可動部やドアにはさまないように、十分に注意してください。

・直射日光があたると、本体やバックルタンクなどが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。お子さまを乗せる前に各部が熱くないことを確認してから使用してください。

・短時間でもお子さまを乗せた状態で車内に放置しないでください。

・衝突の際、けがをしないようにチャイルドシートの近くに荷物などを置いていないか確認してください。

・シートカバーなどの縫製部品やウレタンなどのクッション材を外したまま使用しないでください。また、本製品以外のものと取替えたりしないでください。(衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります。)

・本製品は車両のシートベルトで固定することはできません。

・この i-Size チャイルドシートを取付ける前に車両側の取扱説明書を必ず確認してください。

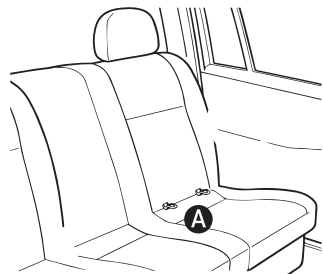
# チャイルドシートの使用法

## 5-1 取付可能な位置

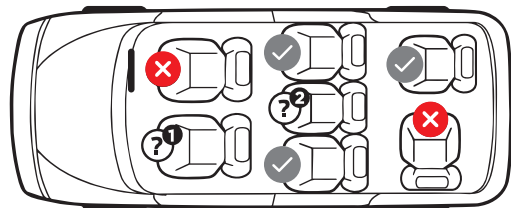
本製品は UNR129/03 に認定された ISOFIX 固定 (ユニバーサル) チャイルドシートです。  
一部の車両を除き、取付けが可能です。  
お手持ちの車両の取扱説明書に ISOFIX 固定 (ユニバーサル) と記載されているかどうかを確認してください。

※本製品の ISOFIX のサイズ等級

取付方向	サイズ等級	固定具
進行方向後向き	D	ISO / R2
進行方向前向き	B1	ISO / F2X



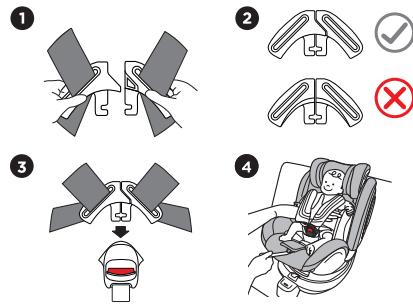
A ISOFIX 取付バー



- ✓ 正しい設置位置
- ✗ 誤った設置位置
- ? エアバッグが装備されていなければ設置可能
- ? ISOFIX の取付バーがある場合のみ取付け可能

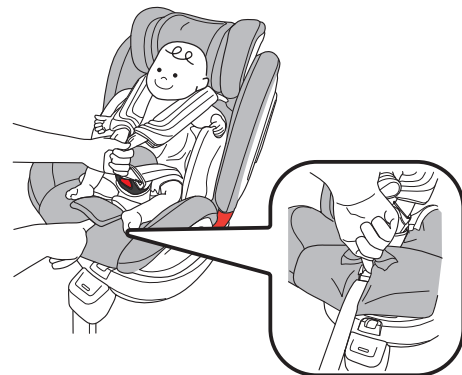
## 5-2 バックルの取付けのしかた

1. バックルタングの左右を持ちます。
2. バックルタングの左右を重ねて、向かって左側が上になっていることを確認します。
3. 左右を重ねたままバックルに差し込みます。「かちっ」と音がすることを確認してください。  
また、バックルタングを解除する時は赤いボタンを押してください。
4. 肩ベルトを引っ張ってたるみがなくなるまで、肩ベルト調節ベルトを引っ張って調整します。  
お子さまと肩ベルトのすきまは手のひらが入る程度に調節してください。

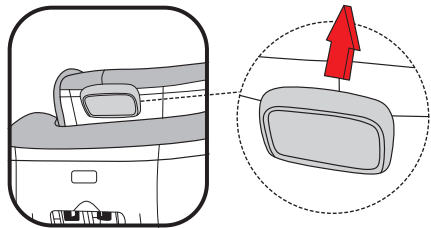


## 5-3 ヘッドレストの高さ調節のしかた

1. ヘッドレストを引き上げる準備として、肩ベルトを片手で持ち、更に片手でベルト調節ボタンを押しながら手前に引き、ゆるめます。  
**肩ベルトパットを引いても肩ベルトはゆるみません。**



2. ヘッドレスト調節レバーを引いて、肩ベルトの正しい高さに調節してください。
3. 適切な位置でヘッドレスト調節レバーから手を離してください。
4. ヘッドレストを上下に動かし、固定されていることを確認してください。



**注意**

ヘッドレストと肩ベルトの高さは進行方向によって異なります。肩ベルトは図aの位置を目安に調整してください。

#### 肩ベルト位置の目安



図 a

ヘッドレストを適切な位置に調節してください。  
その目安はお子さまの肩とヘッドレストのすきまが指一本くらいとなります。(図b参照)



図 b

#### 5-4 肩ベルトと腰ベルトの長さ調節のしかた

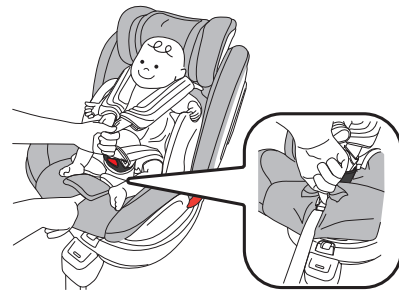
##### A 肩ベルト腰ベルトのしめ方

1. 肩ベルトと腰ベルトにゆるみがないかを確認して、肩ベルト調節ベルトを引っ張ってください。  
※肩ベルトと腰ベルトのゆるみは危険です。  
お子さまと肩ベルトのすきまは手のひらが入る程度に調節してください。



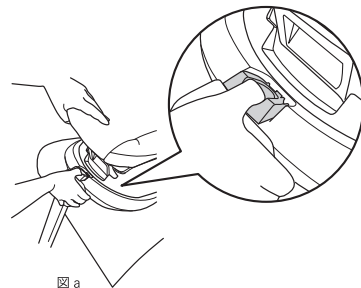
##### B 肩ベルト腰ベルトのゆるめ方

1. ベルト調節ボタンを片手で押しながら、もう片方の手で左右の肩ベルトを引っ張ります。  
**肩ベルトパッドを引いても肩ベルトはゆるみません。**



### 5-5 シート本体の回転方法

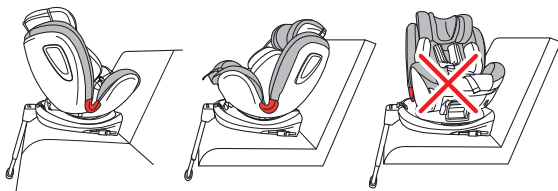
1. 図 a のように親指で回転レバーを引っ張りながら座席を回転させます。
2. 動き始めたら回転レバーから手を離します。
3. 後向きまたは前向きになるとカチッと音がしてロックされます。
4. 回転が完了したら、必ずシートを左右にゆすり、必ず固定されていることを確認してください。



**警告**

回転操作時はお子さまの手や指などを近づけないよう十分ご注意ください。手や指などがはさまれ、けがをするおそれがあります。また、同乗者の手元も同様に十分ご注意ください。

走行中は回転操作を絶対にしないでください。ゴミや飲食物が入ると故障の原因になります。



進行方向後向き固定  
身長 40 ~ 105 cmまで  
目安: 0ヶ月~15ヶ月

進行方向前向き固定  
身長 76 cm ~ 105 cmまで  
かつ月齢15ヶ月以上

90度回転 進行方向横向き  
**△注意:** この位置での固定はできません。乗せおろし時にご使用ください。

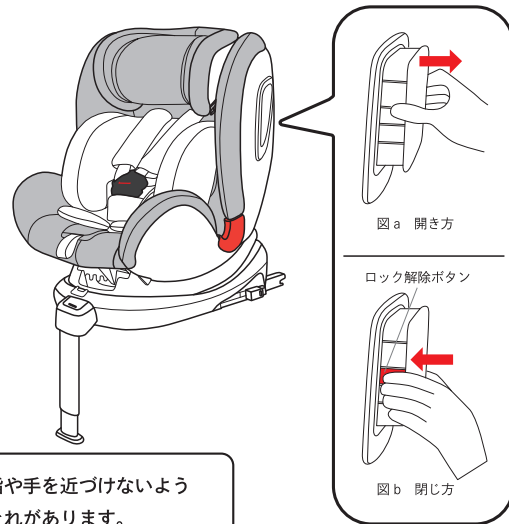
### 5-6 サイドプロテクターの使用方法

#### 【開き方】

1. ドア側のサイドプロテクターを図 a のようにカチッと音がするまで開く。
2. サイドプロテクターがロックされている事を確認してください。

#### 【閉じ方】

1. サイドプロテクターを図 b のように中心部分にあるロック解除ボタンを押し込みながら閉じる。



**注意**

サイドプロテクターの操作時はお子さまの指や手を近づけないようにしてください。はさまれ、けがをするおそれがあります。

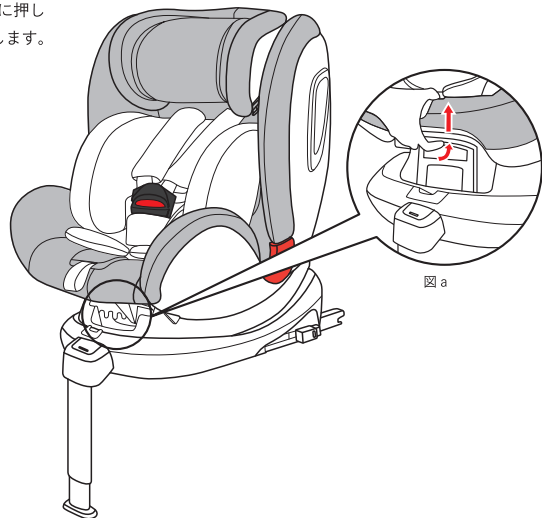
5-7 リクライニングの角度調節のしかた

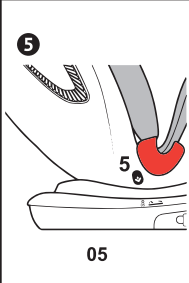
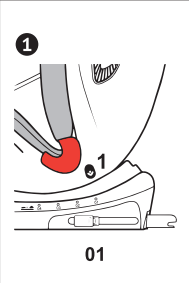
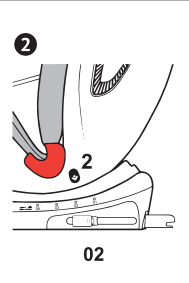
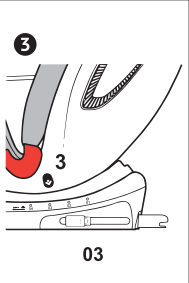
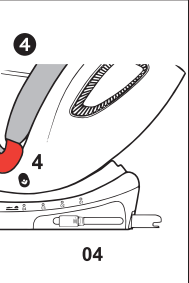
<前向きでの使用>

座席前面裏側にあるリクライニングレバーを図aのように押し上げながら、シートと共に手前に引っ張って角度調節をします。角度調節は4段階です。

<後向きでの使用>

一旦前向きで「04」の位置に設定してから後向きに回転してください。自動的に「05」の位置にセットされます。後向きでは必ず「05」の位置で使用してください。



進行方向後向き	進行方向前向き				
身長 40-105 cm 目安：0ヶ月～15ヶ月	身長 76-105 cm 目安：15ヶ月～48ヶ月頃まで				
 <p>05</p>	 <p>01</p>	 <p>02</p>	 <p>03</p>	 <p>04</p>	
<p>⚠ 注意</p>	<p>お子さまが身長76cm以上、かつ15ヶ月を超えるまでは進行方向前向きで使用しないでください。</p>				



## 5-8 肩ベルトと肩ベルト収納 BOX 内の取外しのしかた

### <肩ベルトの外し方>

1. 肩ベルトをゆるめる。(図 a)

**肩ベルトパッドを引いても肩ベルトはゆるみません。**

2. 肩ベルト収納 BOX を開き、図 b 右のようにベルト連結金具から左右の肩ベルトを外す。

3. ベルト連結金具は (P16) 図 c 右のように収納ボックス内の上部プラスチック部分に引っかける。

4. 前面より肩ベルトを引き抜く。

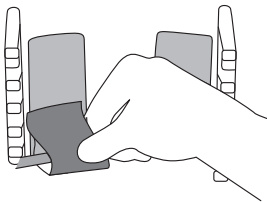
5. バックルタンクを肩ベルトより外す。

**※バックルタンクは大事に保管してください。**

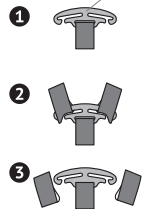
図 a



図 b



ベルト連結金具



## 5-8 肩ベルトと肩ベルト収納 BOX 内の取外しのしかた

### <肩ベルトパッドの外し方>

1. ヘッドレストを一番下まで下げ、図 d 左のようにベルト調節バーをプラスチックより外す。

2. ベルト調節バーを傾けながら、肩ベルトパッドを左右外し、ベルト調節バーは図 d 右の位置に収納する。

3. 前面より肩ベルトパッドを外す。

**※肩ベルトパッドは大事に保管してください。**

図 c

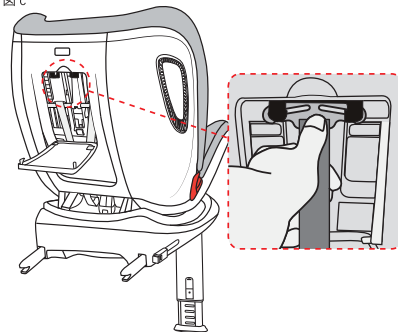
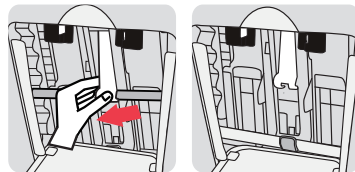


図 d



### 5-9 新生児パッドの取外しについて

お子さまの身長が61 cmを超えたら外してください。

### 5-10 シートカバーの取外し・つけかた

1. 肩ベルトを取り外します (P15.16 参照)
2. 図 a の①②③の箇所シートカバーが本体に留められています。

- ①は赤いプラスチックにゴムで留められています。
- ②③は本体の先端部へ埋め込まれていますので、外してください。

※ヘッドレストからシートカバーを外す場合は、ヘッドレストを一番高い位置にしてから外してください。

3. 取付け方法はこの逆の手順で取付けてください。

**注意** シートカバーなしでは絶対に使用しないでください。  
肩ベルトを取付ける場合は、ねじれがないことや正しく装着されているかを確認してください。

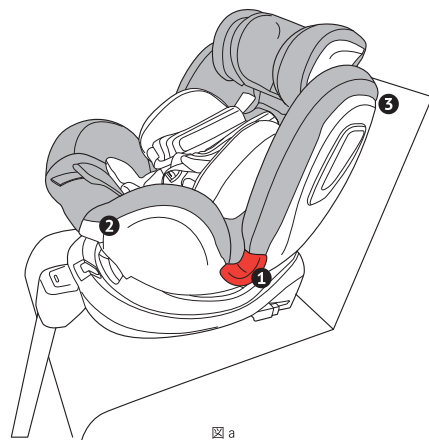


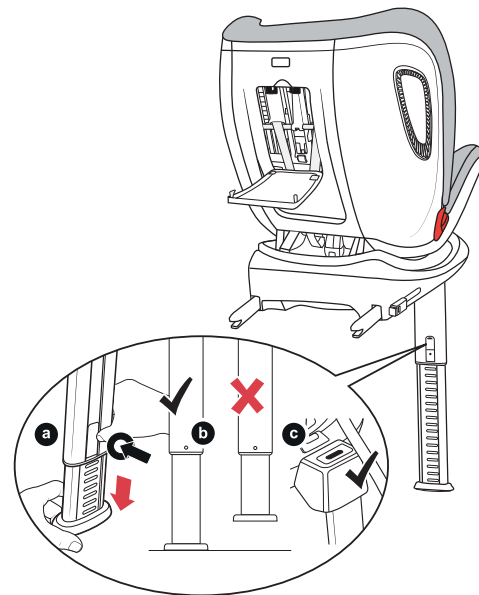
図 a

### 5-11 サポートレッグの長さ調節のしかた

サポートレッグを最大限広がる角度まで広げてください。

- a) 調節ボタンを押しながら、もう片方の手で長さをのばします。
- b) 車両の床面に接地するまでのばします。
- c) 車両の床面に接地完了すると、サポートレッグインジケーターが赤⇒緑に変わります。

※必ずインジケーターが緑になるようサポートレッグを伸ばしてください。



# ISOFIX の取付方法

## 6-1 進行方向後向きでの取付方法 (身長 40 cm - 105 cm)

1. 車両側の ISOFIX 取付バーの位置を確認してください。
2. ISOFIX キャップを ISOFIX 取付バーに差し込んでください。(図 a 参照)

### <ポイント>

ISOFIX 取付バーが車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属の ISOFIX キャップを使用することでチャイルドシートを取付けしやすくなります。

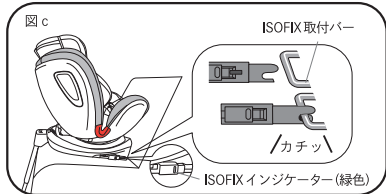
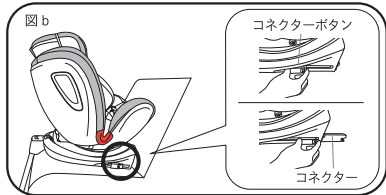
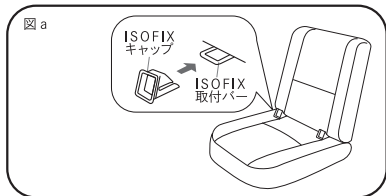
※車のシートによっては ISOFIX キャップが取付けられない場合がございます。その場合は、ISOFIX キャップを使用せずにチャイルドシートを取付けてください。

3. ISOFIX コネクターボタンを押して、コネクターを最大限まで引き出します。(図 b)

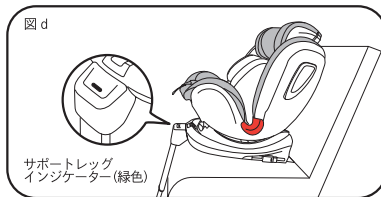
4. ISOFIX コネクターを車両側の ISOFIX 取付バーに 2 本同時に「カチッ」と音がするまでまっすぐ差し込んでください。(図 c)

5. ISOFIX インジケーターが 2 本とも緑になっていることを確認してください。(図 c)

6. チャイルドシートのベース部分左右を持ち、車体シート側へ接するまで強く押し込んで下さい。



7. サポートレッグインジケーターが緑になっていることを確認してください。(図 d)



## 6-2 進行方向前向きでの取付方法 (身長 76 cm - 105 cm)

**△危険**：お子さまの月齢が 15ヶ月かつ身長 76cm を超えるまでは使用しないでください。

「6-1 進行方向後向きでの取付方法 (P19)」と同様に取付けてください。

# お手入れのしかた

## 肩ベルトとシートカバーのお手入れ


ぬるま湯と中性洗剤を使用して、部分洗いをします。洗浄後は乾いた布等でふき取ってから、日陰で平干ししてください。

## 保管方法


安全で乾燥した場所に保管して、熱や直射日光を避けてください。チャイルドシートの上に重い物を置かないでください。

 手洗い 30°C

 漂白 NG

 ドライクリーニング NG

 タンブラー乾燥 NG

 アイロン NG

 日陰で平干し

## 日常の点検

チャイルドシートの機能を果たすため、使用前には下記事項を点検してください。

- 肩ベルト、腰ベルトがお子さまの体にフィットしていること
- バックルタンクがしっかりとバックルに差し込まれていること
- チャイルドシートが車両の座席にしっかりと固定されていること
- レッグサポートが床にしっかりとつくように長さが調節してあること
- 肩ベルトが正しい位置に調節されていること
- コネクターが車両の ISOFIX 取付バーにしっかりと固定されていること
- ISOFIX インジケータのロックがかかっていること (表示が緑色になっていること)

### 警告

- 肩ベルト・腰ベルトにねじれやたるみがないこと。
- お子さまの腰元をしっかりと拘束するよう、必ず腰ベルトを低くさげること。



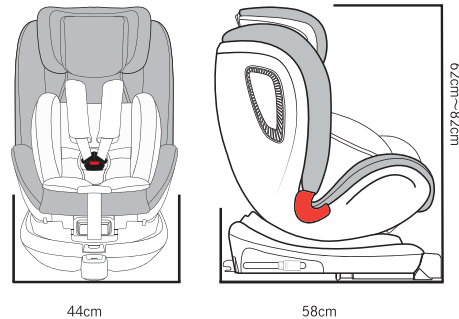
## 本体サイズ

### 【サイズ】

奥行き：58cm  
幅：44cm  
高さ：62cm～82cm

### 【材質】

本体：ポリプロピレン  
シート生地：ポリエステル  
インナークッション：ポリウレタン



## 保証書

本書は、本書記載内容で無償交換・修理対応をお約束するものです。お買い上げ日より6ヶ月以内に、取扱説明書に従って正常な状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定に基づいて無償対応いたします。

この製品は細心の注意をもとに製造されておりますが、万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

### 保証について

- 保証書は株式会社中塚小児車工業所または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認頂き、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から6ヶ月です。なお、保証期間中でも修理代は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。中古市場で購入したもので、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

### 生産物賠償責任保険について

当社は「クルビットロングユース」を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取付け、正しい方法でご使用になったにもかかわらず、製品の欠陥により、身体もしくは財産に損害をおかけした場合は、その損害を補償するために、保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。  
●注意：この制度は、製品の品質について保証するものではありません。

### 保証規定

1. 本商品の保証期間はお買い上げ日より6ヶ月です。
2. 商品到着後、商品に不具合がないか確認してください。
3. 修理は当社またはお買い上げの販売店にて受け付けます。  
●購入時のレシートもしくは領収書を本書と共に保管してください。  
(通信販売でご購入の場合は購入された販売店にご確認ください)
4. お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5. 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。  
●誤った取扱いにより生じた損傷 ●不当な修理、改造、分解掃除等による故障  
●天災、火災による故障および損傷 ●ご使用による消耗品部材の劣化や汚損  
●保証書のご提示がない場合
6. 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はおお客様にてご負担願います。
7. 本保証書は再発行致しません。大切に保管してください。
8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
9. 製造を終了した製品については、交換・修理対応ができない場合があります。

- ご提供いただいた個人情報(保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません)。
- ※製品の仕様は予告なしに変更する場合がございます。

品名	クルビットロングユース		
保証期間	お買い上げ日より6ヶ月 (但し保証規定による)		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所	〒 - -	
	お名前	様 電話番号 - -	
販売店	ご住所	〒 - -	
	お名前	様 電話番号 - -	